

進路だより

夏休みに時間をかけて学習を！ ～目標一日8時間以上～

いよいよ夏休みです。「夏休みを制する者は受験を制す」とは、古くから言われています。受験生としての夏休みは、今までの夏休みよりも辛く、厳しいものになります。しかし、大きな成果が現れることを信じ、乗り切って行ってほしいです。

では、大きな成果を上げるために受験生として何時間くらい勉強したらよいのでしょうか。1日に、8時間以上は勉強してください。8時間は多いと思うかもしれませんが、学校の授業ではいつも50分授業を6時間（合計300分＝5時間）行っています。その時間に3時間プラスすれば8時間ですから、決して無理なことではありません。規則正しい生活をして、朝から勉強に取り組み始め、学校に通っているときと同じように50分勉強し、10分休憩というように、学校での授業時間に合わせて勉強していくのもひとつの方法です。

では、その時間に何を勉強したらよいのでしょうか。いちばん大切なことは、これまで習った範囲で、自分が「理解できている部分と理解できていない部分」、「覚えている部分と覚えていない部分」とをはっきり整理することです。自分の弱点が見えてきます。その後は、自分の弱点にポイントをしぼって勉強を進めるといいでしょう。

そのためには、まず1、2年の復習をひととおりやってみなければなりません。高校入試では、1、2年生の学習内容が70%～80%出題されます。夏休み明けの確認テストでも、1、2年の内容が中心に出題されます。この夏休み、1、2年生で習ったことの復習に力を入れてください。

オープンスクールへの参加について

高校見学で、見て・聞いて・体験してきたことが、進路選択のために必ず参考になります。マナーや態度に気をつけ、積極的に参加してください。

◇第1カバンで参加。

◇服装は制服（名札を忘れずに）、上履きはきれいに洗っておく（落書きも消しておく）。

◇やむを得ない事情で欠席する場合は、高校へ必ず電話連絡をする（無断欠席は絶対にしない）。

◇部活動体験を申し込んである場合は、『保護者の参加承諾書』を当日必ず持参する。

◇帰宅後は、『オープンスクール参加報告書』に記入し、2学期始業式の日に提出する。

◎心でチャイム鳴らしつつ、

やるべきこととやりたいことを両立させよう

学校にいるときはチャイムに始まり、チャイムに終わる生活をしてきたのに、家ではチャイムはありません。自分の心がチャイムです。これからの夏休み、だらけてしまわないよう気を引き締めていきましょう。

まず、全体計画をもとに、今日一日、何をするかを決めてしっかりと行動しましょう。時間に流されないように。目標をしっかりと持って一日一日何か得るものがあるよう努力していきましょう。この夏休みにがんばることが大切です。

充実した夏休みを過ごしてください。

オープンスクール参加申込みについて

オープンスクールの申込みについては、多くの高校で既に始まっていますが、高校によってはこれから申込みを始める学校もあります。各高校のホームページに今までの案内が掲載されています。また、これから案内が掲載される高校もあります。自分がオープンスクールの参加を考えている高校のホームページを確認して、申込期日に間に合うよう手続きを進めてください。